

ハノイ貿易大学

ベトナム

ハノイ

参加費用
(目安)

15~21万円

本学支援金

約10万7千円適用後

※その他必要な費用や支援の詳細は26ページにて確認してください。

留学期間(日本発着)

2026年9月6日(日)~9月16日(水) 11日間

【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ▶ テーマとフィールドワークは参加者次第!
- ▶ 短期間で現地交流型の留学ができる!
- ▶ 世界遺産ニンビンへフィールドトリップ!

都市紹介

都市 ベトナムの政治と文化の中心である首都ハノイは、1000年に及ぶ長い歴史を持つ一方、近年工業都市としても発展しています。フランス植民地時代の影響を受けた建造物が多く残っており、古い町並みと現代的なビルが共存します。

大学 1960年にベトナム政府外務省の外交・貿易職員養成目的の大学として首都ハノイに設立された大学です。2018年~同大学内には、本学の海外オフィスを開設しています。

形態 カスタム型(本学単独のプログラム) 人数 10~30名 ※書類選考にて参加者を決定

滞在 ホテル(2~3名/1室基準)

食事 朝食

単位 2単位(秋学期単位授与・受講登録上限外)

要件 語学要件: なし ※ただし、出発時には目安として記載レベル以上の語学要件が必要です。TOEFL ITP®450点、TOEIC®L&R IP 500点 ※学部・回生など応募資格を確認してください。

査証 日本国籍: 不要/パスポート有効期限: 入国時+6カ月以上

その他 別途、食費(朝食を除く)、フィールドワークにかかる費用(交通費等)が必要です。

【引率教員】庄子 萌(国際教育推進機構) ※担当教員が同行して学習サポートを行います。

【事前・事後講義】

出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。

成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。

・事前講義: 6月28日(日)午後 OICにて実施

・事後講義: 9月24日(木)午後 OICにて実施

※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。

プログラムの特徴

● Advanced Global Fieldwork Project は、Global Fieldwork Project の発展型「Project Based Learning」型の留学プログラムです。参加者ごとに SDGsに関連したテーマを設定し、各自で調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義で成果発表を行います。事前・事後講義も全て英語で実施されます。

● 同年代のバディと交流を深めながら、調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義ではベトナムのSDGsに関する取り組みについて学び、フィールドトリップでは、世界遺産のニンビンや、ホームビジット(現地家庭訪問)も予定しています。

● 過年度フィールドワークテーマ

- ・ Food loss
- ・ Education
- ・ Welfare Issue
- ・ Transportation
- ・ Climate Change

報告書/参考資料



スケジュール

出発 【航空会社】ベトナム航空
午前 関西空港発 昼頃 ハノイ着

- 研修
- ・ オリエンテーション
 - ・ 講義
 - ・ バディと顔合わせ、調査活動の相談
 - ・ フィールドトリップ(予定)
(Ninh Binh、ホームビジット)
 - ・ フィールドワーク(4日間程度)
 - ・ 成果発表プレゼンテーション
(ポスターセッション形式)
 - ・ Farewellパーティー

帰国 深夜 ハノイ発 朝 関西空港着